

# Tri-Heart 新生児ドクターカー

NICU用 新生児搬送用 ドクターカーを納入しました



- 車両は、ISUZU ELF、2WDをベースとした、Tri-Heartロング仕様です。(全長 626cm)
- 後軸には、エアサスペンションを装備し、患者室の乗り心地を良くしてあります。



室内高 180cm、 室内幅 189cm

- 各搬送用保育器は、後部のリフト（昇降能力300Kg）で搬入出をします。
- 旧来のマイクロバス型ドクターカーとは異なり、患者室はタイヤハウスが出っ張らないため、活動スペースは足元から天井まで189cm幅のまま広く取れています。
- 患者室には、大容量のクーラーとヒーターは温風源を2基設置し、更に壁面には3cmの断熱材をサンドイッチ施工することで、天候による温度変化が少なく赤ちゃんの環境を快適に保つようになっています。



- 患者室のスイッチパネルです。
- 電力は、発動発電機をではなく、大容量オルターネータと大容量インバーターによって電源を確保することで、省スペースそして車内の騒音も無くなりました。勿論、インバーターはメインとサブの2系統で、万一の際の非常電源を確保してあります。



- 患者室内には、ATOM Incuarch搬送用保育器2台、ACDC簡易保育器1台、Phipps MX500心電図モニター2台、Haming-Vue人口呼吸器1台等を装備しています。
- 画像は、患者室右後方です。



- ドクターシートは、前・左・後へと回転とリクライニングが可能です。
- ドクターシートの取り付けは、10cm段上げと、更に10cmの座布団を着脱式で装備しました。これにより、赤ちゃんへの処置や目線の高さの最適化を図っております。
- 赤ちゃん用のドクターカーですから、座席の表皮は優しいピンク色で施工してみました。



- 患者室左側の座席です。
- 今回、発動発電機のスペースが不要になりましたので、4名分の跳上げ座席を設けることができました。定員は9名です。
- こちらも優しいピンク色の表皮を張りました。